

広報 やまこし

1984
7月
第193号

発行/新潟県古志郡山古志村役場 電話 (025859) 2330 ■印刷/大川印刷株式会社 ■7月4日発行

停電のお知らせ

7月26日 午前8時～12時
(木) 区域—虫亀
午後1～4時30分
区域—大内の一部、桂谷の一部



七月二十二日午後二時から、長岡市を中心とする十四市町村の電話が、市外局番0258に統一さ

7月22日から
0258—59—〇〇〇〇番に

電話に市内局番が
つぎます



勤労青少年の日
7月21日

お知らせ



となりの家にも59を

七月二十二日午後二時から、長岡市を中心とする十四市町村の電話が、市外局番0258に統一され、市内局番二ケタがつくようになります。市内局番は、現在の市外局番六

ケタの下二ケタの番号です。また、電話番号は変わりません。電話のかけかたが変わります。現在、山古志村から長岡市や小千谷市へ電話をかける場合、十ケ

0258



(注) 市町村名と局番は一部不一致の地域があります。

タのダイヤルをしなければなりません。七月二十二日からこの地域内は六ケタで済みます。ただし、山古志村内の通話も、現在の四ケタから、市内局番59

がついて六ケタになります。なお、新潟市や東京などこの地域以外からは、今までどおり十ケタのダイヤルでかかります。■料金は三分十円です。この地域内相互の通話は、今までどおり三分十円です。(長岡電報電話局)

虫亀診療所の診療日

虫亀診療所の管理医師に、長岡中央病院の杉山先生が就かれました。このため、村診療所佐藤先生のほか、五月から毎月一回杉山先生が診療しています。杉山先生が診療の際、診療日が変わる場合があります。この場合、診療所窓口に表示しますのでご注意ください。(住民課)

税務署の納税証明書交付手数料の改定

今年四月二十日から、税務署で交付する所得税などの納税証明書交付手数料が、一枚(二年度三百五十円(改定前は三百円))に改定されました。(長岡税務署)

一般健康診査

脳卒中、心臓病など成人病の予防のため、年1回検診を受けてください。

期 日	会 場	対象区域	受付時間
7月11日(休)	村民会館	竹沢、東竹沢	9:30 ~15:00
12日(休)	"	虫亀、三が	
8月9日(休)	種芋原小学校	種芋原	

※対象—40歳以上の方全員
※検診内容—1次検診(身体計測、問診、血圧測定、検尿)、必要により2次検診
※東竹沢、虫亀、三がの方は、マイクロバスで送迎します。

健康相談

日ごろから心と身体の健康管理を

期 日	会 場	時 間
7月17日(火)	下村集落センター	10:00~12:00
	桂谷集落センター	13:30~15:00
18日(水)	池谷集落センター	10:00~12:00
	木籠集会所	13:30~15:00

鯉の選別

六月に入ると、昭和二色、白身り系統の錦鯉の選別が盛んに行われました。今年は雪消えの遅れから、例年より十日から十五日ほど遅くなっています。六月十二日、梶金の関幸作さん

方に行く、奥さんの喜美枝さんと、近所の五十嵐三三さんも手伝いに来ていて、真剣に白身りの選別をしています。夕方近くになると、関通若も学校から帰ってアルバイトに来ました。ふ化してまだ六日目の稚魚は体長一センチ未満。割りバシを柄にした直径一センチ程の小網で、数えながら黒子を拾います。桶に浮いていた三三キの葉を「ミ」と間違

えて取りこぼすと、「あつ、それはかんじょうに使うがなあ。」。年に、六、七万尾の黒子を拾うという関さん。人頼みで十日ほどかかります。秋までにあつ、選別し、当歳の出荷も、三三尾ほど越えさせます。と、この主人は他の仕事へ、「黒子拾いはだれでも出来るし、父ちゃんも模倣つかねと、鯉見えねがあつ」と笑っていました。





左が村民会館、診療所、右が役場庁舎

(2) 七月二日(月)に、新役場庁舎、村民会館、診療所をオープンし、業務を始めます。
六月二十五日に、村民会館と外回り等の竣工検査を行い、全て工事が完了しました。二十七日に一般公開し、多くの村民から内部を見ていただきました。
前月号で新役場庁舎の概要をお知らせしましたが、今回は村民会館の概要および利用のしかた、診療所を紹介しましょう。
とくに村民会館は、村民みなさんの施設です。どんどん利用していただきたいと思えます。
なお、竣工式は、八月七日(火)に県知事を招いて行います。

村民会館 7月2日オープン

村づくりの拠点

村民会館は夜10時まで開けています

村民会館の管理は、教育委員会で行います。利用の申し込みなど気軽に相談ください。
▼開館日……とくに休館日を設けず、日曜日も開けています。臨時に休館させていただく場合、広報紙等でお知らせします。
▼開館時間……午前九時から午後十時まで開館します。ただし、十月以降は、事情により開館時間を短縮する場合があります。

利用のしかた

▼利用手続き……村民会館二階の各室を利用しようとするときは、教育委員会に『使用承認申請書』を出してください。使用に支障のないときは『承認書』を発行します。
一階の一般開放部分を利用する人は、受付に申し出るだけで結構です。
▼使用料……二階の各室を利用するときは、表のとおり使用料をいただきます。ただし、公共用や公益を目的としたものは、その他特別の理由があるときは、使用料を

無料あるいは減額します。また、使用料は、原則として前納していただきます。
▼利用の注意
・承認を受けた以外の部屋に入ったり、承認を受けた以外の設備を使用しないでください。
・承認を受けた以外、会館内等で寄付を募ったり、物品を販売したりしないでください。
・火災や盗難などの事故に、十分注意してください。
・その他係員の指示を守って利用してください。
利用し終わったときは、机等を利用前の状態に整理整頓していただき。また持ち込んだ物は、持ち帰ってください。
・火災や盗難などの事故に、十分注意してください。
・その他係員の指示を守って利用してください。

村民会館使用料

区分	9時～午後1時 午後1時～5時		午後6時～10時	冷暖房料 (1時間)
	大ホール	2,000円		
会議室	一室	1,000円	1,500円	300円
	全室	1,500円		500円
研修室	一室	500円	1,000円	200円
	全室	1,000円		200円
和室	500円		1,000円	200円
調理実習室	1,000円		1,500円	200円

※営利を目的の場合は上記の倍額とする。

村民会館、診療所の概要

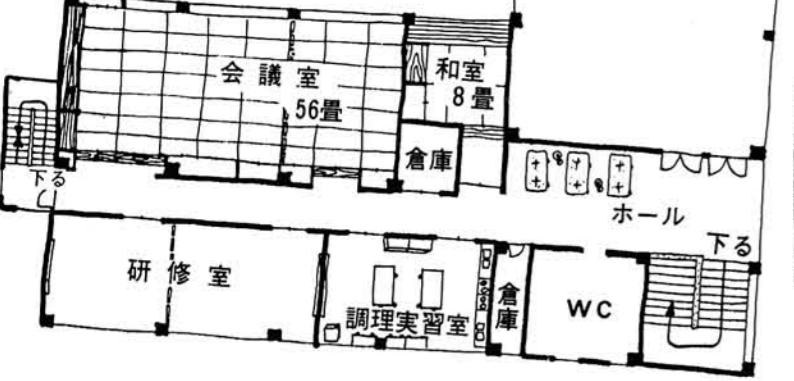
一階の喫茶談話室、図書視聴覚室、展示室は、一般開放してみなさんがいつでも出入りできます。村民会館と診療所とのドアは、通常カギをかけておきます。
一階は、大ホールをはじめ、会議室、研修室などを設けました。催し物や会合、みなさんの利用の場として活用してください。

村民会館1階

▼喫茶談話室……カウンターやテーブルを置き、喫茶店の雰囲気としました。村民の憩いの場、談話の場です。テレビは大型です。
▼図書視聴覚室……順次、図書や資料をそろえます。講座や学級など、村民の学習の場とします。
▼保健相談室……健康づくりについて気軽に相談ください。
▼事務室……教育委員会が入ります。村民会館を管理したり、公民館(本館)を設置し、みなさんの活動を促します。
▼村民会館2階
▼大ホール……百二十人分の机とイスを用意しました。ステージも備え、講演会や文化祭などの催し物、多数の会合に利用できます。豪華な作りは結婚披露宴に最

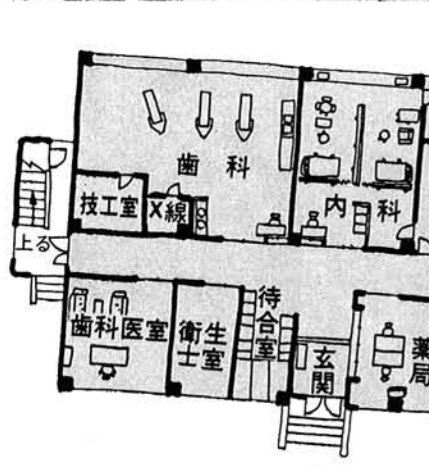
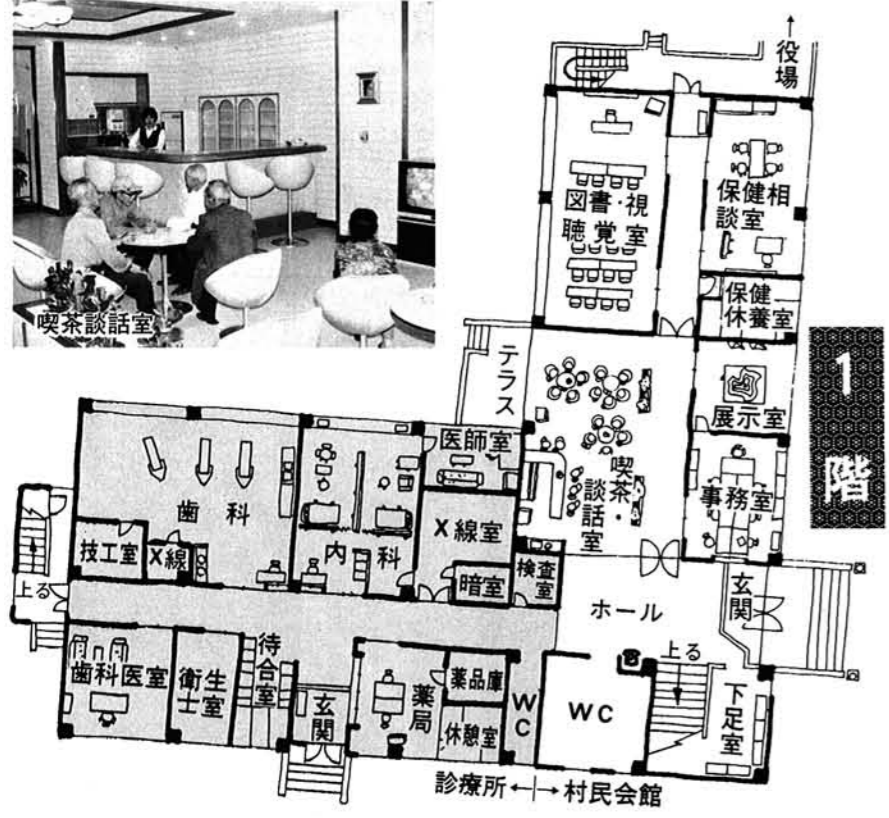
▼会議室……五十六畳敷の和室で、二室に分けることもできます。各種会合や講座、また懇親の場に適しています。カラオケもあり、冷房もきまみます。
▼研修室……二室に分けることができ、グループ活動や会議などに利用できます。机、イスは大ホールと共用します。
▼和室……八畳敷で、茶道の道具も用意しました。四、五人の会合や催し物の控室にもできます。
▼調理実習室……料理教室などに適しています。

のほか、各種会合の際の調理配膳をすることもできます。
▼診療所
▼内科……旧竹沢診療所と同じく、佐藤先生が、毎週月曜と木曜の午後、診療を行います。今年度レントゲンも設置します。
▼歯科……診療ユニットを一台設け、星野先生が毎日診療を行います。待合室は内科と共用です。



村民会館、診療所の面積

	村民会館	診療所
1階	343㎡	318㎡
2階	665㎡	—
計	1,008㎡	318㎡



村民会館内線番号

1階	
教育長	60
学校教育・社教係	61
喫茶談話室	62※
保健休養室	63※
図書視聴覚室	64※
保健相談室	65
診療所	66
2階	
ホール	71※
調理実習室	72※
研修室(1)	73※
研修室(2)	74※
会議室(1)	75※
会議室(2)	76※
和室	77※

山古志村役場 大字竹沢乙461番地 ☎2330(代)

山古志村民会館 大字竹沢甲2835番地 ☎2333
教育委員会事務局

山古志村診療所 大字竹沢甲2835番地 ☎2037
内科、歯科

山古志村商工会 大字竹沢乙461番地 ☎2151
(7月10日ころ移転)
※7月22日から電話番号に市内局番59がつきます。

庁舎関係の
お知らせ

役場電話番号は2330番(代)に

役場庁舎の電話の代表番号は、新しく2330番(三回線)に変わります。また、村民会館・教育委員会は2333番です。役場と村民会館の電話は、相互に連絡転送することができます。

従来の役場電話番号2331番を回しても役場につながりますが、この番号が通話中の場合は空

役場内線番号

1階	
収入役	10
出納係	11
税務課長	12
民税・資産税係	13
住民課長	14
保健衛生係	15
住民・福祉係	16
村民相談室	17
宿直室	18
2階	
村長室	20
応接室	21
図書室	22※
タイプ室	23※
休養室	24※
助役	30
総務課長	31
庶務係	32・33
財政・企画係	34
産業課長	35
産業・経済係	36
農業共済・農委	37
建設課長	38
建設・農地係	39
3階	
議長室	40
議員控室	41※
第1会議室	42※
第2会議室	43※
青写真室	44※
地階	
運転員室	51
倉庫	52※

(注) ※印の電話機から役場・村民会館外にはかけられません。公衆電話を役場玄関と村民会館1階ホールに設けました。

工事にご協力ください

ことしの公共土木

59年度公共土木事業計画(第1次計画・道路)

路線	工事概要	場所
国道291号線	舗装80m、再舗装190m、道路調査	竹沢
	特1改良670m、防雪柵、擁壁、吹付	東竹沢
国道352号線	改良260m、舗装35m	種苧原
⑤ 栃尾山古志線	改良	竹沢
	吹付、用地	南平
⑤ 柏崎高浜堀之内線	特1改良150m、舗装200m、改修100m	濁沢、虫亀
	舗装125m、防雪柵、吹付	南平
⑤ 濁沢種苧原線	特1改良220m、特4舗装600m	東竹沢
	舗装160m	種苧原
⑤ 水沢種苧原線	舗装150m	種苧原
⑤ 竹沢塩谷線	防雪柵	竹沢
(代行)梶金木麓線	改良	東竹沢

いている回線に回らず「話中」になってしまいます。

役場の電話は、部屋や課・係等ごとに内線がつきます。電話でのご用命は、従来どおり課・係名でもいいですし、内線番号でも結構です。

また、診療所の電話は、旧竹沢診療所から移転し、番号2037

バス停は新庁舎前に…越後交通路線バスの「役場前バス停」は、七月二日、新庁舎前に移転します。

役場はクツのまま入ることができます。村民会館、診療所はスリッパ等にはきかえてください。ただし、役場二階以上も階段上が

予定です。

商工会は十日ころ移転…現在種苧原にある商工会事務所は、七月十日ころ役場地階に移転する予定です。

り口にスリッパを用意してありますので、クツが汚れていたりゲタバきの方は、できるだけきかえてくださるようご協力をお願いします。



▲村長室…村長のイスに座り、みなさん満足そうです



▼村民会館テラスから見る庭



和室

六月二十七日、オープン前の役場庁舎、村民会館、診療所の一般公開を行ったところ、約七百人もの村民が来場した。

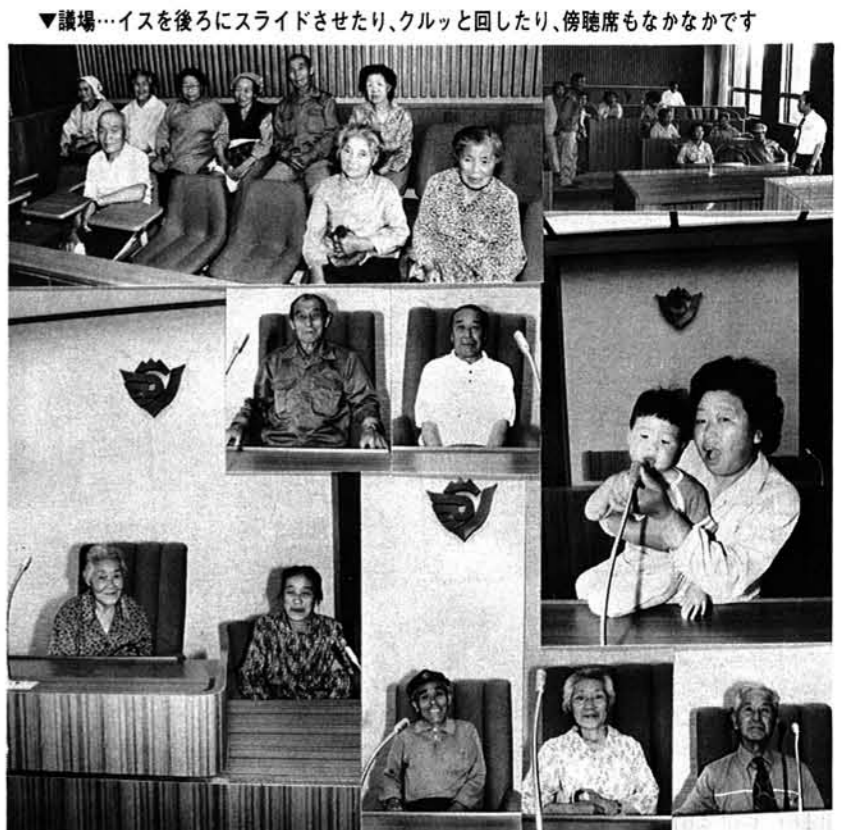
午前中は青空ものぞき、朝早くから村民が詰めかけ、送迎バスもいっぱい。午後には雨が降り出しましたが、参加者が途切れず、とくに、午後五時過ぎから勤め帰りや家族づれの人でにぎわいました。

役場庁舎の「お目当て」は、村長席と議長席。村長のイスに座り「一日村長、いや、一分村長かな」と笑う人や、遠慮しながらも「それじゃあ、ひとつ」——「様に満足げな表情です。

村民会館の大ホールで、「町の結婚式場よりもいい」という人。八畳の和室を「料亭」、会議室を「宴会場」にたとえた人。テラスから

の庭に見とれる人——自分たちの建物という目で見てくれたでしょう。子供たちは、喫茶談話室が気に入ったようです。

このように、村民の五人に一人が参観の大きさや期待の大きさを物語っています。



▼議場…イスを後ろにスライドさせたり、クルッと回したり、傍聴席もなかなかです

役場庁舎、村民会館、診療所の参観に700人

6月定例
村議会

旧庁舎最後の村議会

19件を可決承認



五十九年第二回定例村議会は、六月二十日、二十一日に開かれ、村民会館設置条例など十九件を審議し、それぞれ原案どおり可決されました。これが旧庁舎での最後の村議会です。記念写真を撮ったりして、議員さんも、昭和三十三年から二十六年間続いた庁舎に別れを告げていました。

条例関係

▽村民会館設置条例の制定
村民会館の管理や利用のしかた、使用料などを定めました。詳しくは二ページをご覧ください。
▽公告式条例の一部改正
庁舎移転に伴い、告示等の場所を新庁舎前に移しました。
▽公民館設置条例の一部改正
公民館(本館)の位置を、旧庁舎から村民会館に移しました。
▽国民健康保険条例の一部改正
保険料の賦課限度額を、二十八万円から三十五万円に引き上げました。また、保険料延滞金が、五百円未満(改正前は十円未満)の場合、徴収しないことになりました。なお、今年度分の保険料については、来月号でお知らせする予定です。

村道認定

▽小松倉宇賀地線の認定
宇賀地橋から小松倉までの旧国道を、村道に認定しました。

契約変更

▽庁舎等外構工事請負契約の変更
新庁舎、村民会館の外回りの工事で、舗装工事の追加などにより、契約金額を百五十一万円増の五千五百三十二万円となりました。

人事関係

▽収入役
任期満了に伴い、収入役に星野仙嗣さん(五十一歳、二丁野)の選任が同意されました。
▽農業共済損害評価委員
任期満了の同委員に、次の三名の方の委嘱が同意されました。
山口 博(五十七歳) 種芋原 田中 和男(五十三歳) 虫 亀 星野 清司(六十一歳) 二丁野
▽一般会計補正予算(第一号)
三、九二二万円を追加し、総額は一四億二、四〇二万円となりました。主な内容は次のとおり。

補正予算

・保育所バス運行委託一〇八万円
・災害弔慰金 一五〇万円
・苗代除雪等補助金 四二四万円
・道路橋りょう費二、五二七万円
・災害復旧費 四五〇万円
これらの財源に、財政調整基金繰入二、五〇〇万円、繰越金一、〇〇〇万円などが充てられています。
▽特別会計補正予算
診療所会計は臨時職員賃金など一九〇万円の追加、老人保健会計は国庫支出金等還付金などで一、四四四万円の追加、農業共済会計は五万円の追加が、それぞれ補正されました。

新しい収入役に星野仙嗣さん



七月一日、新しい収入役に星野仙嗣さん(五十一歳、二丁野)が就任しました。
星野さんは、村議会議員二期、農業委員二期、竹沢地区協議会長などを歴任しました。また、村議在職当時は、産業厚生委員長、監査委員を勤めました。
就任にあたり、「非常に厳しい財政の中、また新しい庁舎もできたばかりで、身が引き締まる思いです。一生懸命がんばりますので、よろしくお願いします」と。

金内武治収入役退任

金内武治収入役が、任期満了により6月30日退任されました。
金内さんは、教育委員を経て、昭和39年から役場に勤務し、産業課長、総務課長を歴任。55年からは収入役として、村行政の健全な運営に尽くされました。長い間、ご苦労さまでした。



7月15日(日)は

農業委員選挙

任期満了による農業委員会委員一般選挙が、七月十日に告示、七月十五日に投票が行われます。近年の農業を取りまく社会情勢は目まぐるしく変わり複雑化しています。この中で今後三年間、農業の発展をおし進めて農家の利益を守ってくれる人を選ぶ身近で大切な選挙です。
とかく関心が薄いとされるこの選挙ですが、農業を真剣に考え、農家の代表としてふさわしい人を選びましょう。
なお農業委員は、選挙で選ばれる人十人、農協推せん三人、議選

投票は七時から

投票は午前七時から午後六時まで、村内十一の投票所で行われます。棄権しないよう、入場券を持っておいでください。
なお、当日やむをえず投票できない人は不在者投票をすることができます。不在者投票は七月十日から十四日までの午前八時三十分～午後五時に、役場に来て行ってください。

投票できる人

投票できる人は、村内に住む二十歳以上で農業委員選挙人名簿に登録されている人です。
――選挙人名簿には、今年一月一日現在で、十アール以上の農地を耕作する経営者とその同居親族で、年間六十日以上農業に従事している人が登録されています。

立候補できる人

農業委員の選挙権があり、七月十五日までに二十歳に達している人です。
立候補は十日午後五時まで……自分で立候補したり、他人を候補者に推せんする人は、七月十日の午前八時三十分～午後五時に届け出しなければなりません。用紙等は選挙に用意してありますので、あらかじめお問い合わせください。

公正な選挙を行います

選挙運動は立候補届け出の日から投票日の前日まで行うことができます。
農業委員選挙は公職選挙法に準じて行われており、買収、きょう応、戸別訪問、特定公務員の運動などは禁止されています。選挙費用やポスター・はがきについては特に制限はありませんが、公正な選挙を行うため十分注意してください。
*選挙管理委員会の事務は、今年度から議事事務局で行います。また、不在者投票などは、役場一階村民相談室で行います。

農業共済事業広域化を推進

60年度から長岡市と合併へ

昭和五十年から村に移管されている農業共済事業は、現在、長岡市農業共済組合との合併について協議を進めています。
国の行政改革で農業共済事業の広域化が進められているもので、県下を十八組合に合併し、長岡市、栃尾市、山古志村を一組合としようとするものです。この第一段階として、まず長岡市と山古志村の合併を進めています。

合併の決定については、村民のみなさんにご理解と協力をいただいたうえで、村議会(長岡市は総代会)の議決が必要となります。

合併後の組合は……

- 新名称―長岡地域農業共済組合
 - 事務所―長岡市東蔵王(現長岡市農業共済組合)
 - 合併予定期日―六十年四月一日
- 合併によって……

▼役場に連絡窓口を設けます。
掛金納入や損害評価、組合へのご相談など、今までどおり役場内で行います。

▼広域化によって、運営経費を削減することができます。また、大きな被害があっても広く分散され、事業経営が安定して、掛金などの増高をおさえることができます。

▼損害防止の強化、広報活動の推進など、みなさんへのサービスを充実します。

(産業課)



農家の代表10人も選ぶ大切な選挙です!



農業共済

「おじやまをまます」

一家転入の荒木さん、ひと冬過して

「雪どけの山って、 なんてすばらしいの」

荒木康子さん 種芋原

昨年七月の末、永住の地を山古志に求めて、荒木辰男さん一家が横須賀市から転入してきました。昨年九月号広報でも紹介しましたが、今年の豪雪を乗り切り、新たな希望を胸にしている奥さんの康子さん(45歳)に話を伺いました。現在、ご主人は静岡県清水市の会社に勤めており、市内の工場に勤め始めた長女の愛子さん(21歳)と二人で生活しています。

「雪のほうは、そんなにね、今年の豪雪の感想を聞くと、予想外の答えが返ってきました。「お父さんがいけば大変。会社から帰ってから雪下ろしして、週二回のとこも。日曜に学校や公民館の雪下ろしだったり。でも、うちの人も、たいしたことない」って言ってます。私のほうは下ろしたのを片付けたり、窓を開けたり。毎日でしたけど、楽しんで、とさ思ったこと」といいます。「近所のおばあちゃんが、雪で



長女の愛子さん(左)と

だなんて

「春になって、雪どけの山って、なんてすばらしいのって思いました。だんだん山が緑になったり、花が咲いたり、今まで味わったことのないものです。それと山菜」。まだ雪のあるうちに、近所の奥さんにゼンマイ採りに連れていってもらいました。が、ガケがこわくて途中で帰ったといいます。そのうち「自分で採るとうれしくて、しだいに林の奥まで」と、やみつきになったようです。ゼンマイは乾かして三口ほど。ウドも採って親戚に送ったそうです。「むこうのウドは薬臭くて以前は嫌いだったのが、こちらのを食べたらおいしくて、以来毎日ウド」と。

また、毎日畑仕事をして、ジャガイモ、ニンジン、キャベツ、アズキ、トマト、ナス、オクラ、カボチャ、スイカ……などなんでも作っています。「食べるだけちょっとずつなんですけど、近所の人から「試験場みたい」と言われています。「なるかしら」と聞いて「なるでしょ」と笑われたり。近所付き合いも楽しいですし、いろんなことを教えてもらっています。「毎日寝る前に一時間くらい

本を読みます。ちょっと時間があると読みたくなるんです」という奥さん。町へ出たときは、必ず書店に寄るそうです。

ご主人は、転入してすぐ長岡市の鉄工所に勤めましたが、通勤費がかかり過ぎるため転職し、建設会社に勤めていました。ところが今年の春、「建設会社の仕事もなくなくなったし、ちょうど清水市の主人の親友から仕事手伝ってこれと話が来たし」と、遠い静岡県へ仕事に出かけました。

「やはり、こちらにいてくればと思うこともありましたが、しょっちゅう電話も来ますし、娘もいますから……。清水の会社は今年いっぱいという話、それまでに、

仕事を見つけないかなりません。新聞の広告欄なんかも、注意して見ているんですけどね」

いっぽう、長女の愛さんは、冬の間長野でアルバイトし、春に帰ってきて、今、種芋原の(有)小川電機(小川茂さん経営)に勤め始めました。油絵が趣味で、現在人物画を製作中。コミック雑誌にマンガを投稿したり、通信教育でお花の勉強も始めたとのこと。寂しくなると、横須賀の友達などに会いに行き、「給料はみんな旅行で消えちゃう」。

「なかなか友達ができない」といいますが、先日、会社の人とボーリングに行きました。取材の日(六月二十二日)も、三古青年

リーダー研修(柏崎市で開催)の参加のため、村の若者が誘いに来ていました。

「ここは景色もきれいで静かだし、私には合っています。もう都会に帰りたいとも思いません。娘も旅行から帰って来ると、ごっちの空気はおいしいね」

できれば、ここで暮らしていきたいです。——というより、また来年になれば山菜、ファイトを燃やしています」

社会教育事業にご参加ください

お問い合わせ—教育委員会 ☎2333



家庭教育講座

『家庭に期待するもの』

▽期日、会場
7月9日(月) 種芋原農協

講師 磯部山古志中学校長
7月10日(火) 山古志中学校
講師 佐藤種芋原中学校長
▽時間—午後8時~9時30分

16ミ映写機 操作講習会

▽7月20日(金) 午後7時~9時30分

≪21日(土) ≫

≪22日(日)9時~午後4時

▽会場—村民会館図書視聴覚室

小6、親子サマーキャンプ

▽7月28日(土)~29日(日)

会場—小国町森林公園
対象—小学六年生と保護者

老人大学

『新しい教育と家庭』



▽期日、会場、時間
7月27日(金)

東竹沢小—午前9時30分~

虫亀小—午後1時30分~

7月28日(土)

竹沢小—午前9時30分~

7月31日(火)

民俗資料館—午前9時30分~

種原センター—午後1時30分~

※講師 長岡市立川崎小学校教諭 福原博夫先生

(前山古志村社会教育主事)

民謡のつどい

7月15日(日)
午後1時~
村民会館大ホール



虫亀出身の田中敏雄さん 床屋さん「日本一」に

虫亀出身で、現在東京都保谷市で理容店を経営している田中敏雄さん(三十八歳)が、昨年九月に札幌で行われた全国理容競技大会で優勝し、「床屋さん日本一」になりました。今年九月には、アメ



虫亀が故郷。毎年、山菜採りやお盆のころには必ず来ます。「金倉や西山に行って山菜を採ったり、車の中から昔と変わらぬ山形の形や段々田んぼを見て、ああ、帰って来たんだな。虫亀にいたときが、最高に伸び伸びさせてもらったし、同級生もいます。思い出もいっぱいあります。……虫亀を思う気持ちは、だれにも負けません。去年、新宿での優勝祝賀会とき、虫亀小学校で習った佐藤トヨ先生も来てくれて、うれしかったですね」

日本一になって、講演などで忙しく各地を回っている田中さん。六月二十六日、新津市での講演の帰りに役場に立ち寄り、話を聞かせてくれました。

リカのラスベガスで開かれる世界選手権に出場することになっており、メダル獲得をめざしてがんばっています。田中さん方は、中学生のとき虫亀(屋号・いんしよ)を転出しました。家はありませんが、やっぱり

職員の異動

- 七月一日付け、()は旧所属
- 虫亀保育所 小川和子(種保)
- 教育委員会 斎藤末松(総務)
- ▼退職(六月二十日付け)
- 星野縫子(虫保)